



目次

1. 「群馬職域メンタルヘルス交流会」を開催致しました
2. 「令和 5 年度両立支援コーディネーター事例検討会・交流会」を開催致しました
3. 認定産業医研修・産業保健セミナー（2～3 月）の開催について
4. 関係機関の動き
5. 当センターからのお知らせ

1. 「群馬職域メンタルヘルス交流会」を開催致しました

1 月 11 日（木）群馬県市町村会館 2 階大研修室にて、17 回目となる群馬職域メンタルヘルス交流会が開催されました。

コロナ禍での開催見合わせが続き、4 年ぶりの開催となりましたが、産業医や保健師、企業の関係者など、多くの方にご参加頂きました。

今回は「リワークを活用した継続雇用について」をテーマに、①企業の取り組み報告、②リワークの取り組み紹介、③精神科医としての意見、④意見交換（シンポジウム形式）の構成で行われました。

① 企業の取り組み報告

- ・株式会社 I H I エアロスペース 産業医 太田圭子氏

② リワークの取り組み紹介

- ・群馬障害者職業センター 障害者職業カウンセラー 伊藤隼人氏
- ・中泉メンタルクリニック リワークデイケアぐんま 臨床心理士・公認心理師 江原明香氏
- ・たてばやし心療クリニック リワークデイケアたてばやし

精神保健福祉士・公認心理師 菅大素氏

③ 精神科医としての意見

- ・高崎総合医療センター 精神科部長 井田逸朗氏

④ 意見交換（シンポジウム形式）

- ・進行

群馬大学健康支援総合センター 昭和事業場 産業医 浅見隆康氏



・シンポジスト

企業の取り組み、リワークの取り組み、精神科医としての意見の各発表者 5名



参加者の方からは「リワークの現状と必要性を産業医、リワーク施設、精神科医のそれぞれの立場から聞く事ができた」「リワークの存在は知っていたが、それぞれの支援方法に特性がある事や、復職後も継続支援して頂ける施設がある事を初めて知った」「実際にどのような内容でリワークプログラムが行われているか分かりとても参考になった」「リワークが復職支援に大いに役立っている事を知る機会が無かったのでとても良かった」「リワークを実施してから復職した方が、再燃や離職を防げるという事を再

認識する事ができた」「移動時間の確保ができない為、WEB参加できてとても良かった」とのご意見が寄せられました。

2. 「令和5年度両立支援コーディネーター事例検討会・交流会」を開催致しました

1月22日（月）群馬県市町村会館501研修室にて、両立支援コーディネーター基礎研修修了者に対して、個々のスキルアップや交流を目的として、事例検討会・交流会を開催致しました。

事例検討会ではグループ討議を行い、交流会では「グループ討議で出た質問・疑問」をテーマに、活発な意見交換の場となりました。

両立支援コーディネーターにご興味がある方は、ぜひとも基礎研修の受講をご検討ください。



3. 認定産業医研修・産業保健セミナー（2～3月）の開催について

お申し込み・詳細につきましては、当センターホームページよりご確認ください。

<http://www.gunmas.johas.go.jp/seminar/index.html>

開催日程	テーマ	開催場所
認定産業医研修		
2月14日(水)	依存症ってなに？～依存症の種類と分類、対処法について～	群馬県市町村会館

2月27日(火)	高齢労働者の活躍促進のための運動対策（実習）	群馬県 市町村会館
3月6日(水)	ストレスチェック結果の活用	群馬県 市町村会館
3月8日(金)	化学物質規制の見直し～化学物質の自律的管理における リスクアセスメントの進め方～	群馬県 市町村会館
産業保健セミナー		
2月14日(水)	依存症ってなに？～依存症の種類と分類、対処法について～	群馬県 市町村会館
2月19日(月)	【Web受講可】 働く女性の健康支援の輪を広げよう～不妊症～	群馬県 市町村会館
2月27日(火)	高齢労働者の活躍促進のための運動対策（実習）	群馬県 市町村会館
2月29日(木)	職場における発達障害の理解と支援	群馬メディカル センター
3月6日(水)	ストレスチェック結果の活用	群馬県 市町村会館
3月8日(金)	化学物質規制の見直し～化学物質の自律的管理における リスクアセスメントの進め方～	群馬県 市町村会館

4. 関係機関の動き

- ◇令和6年1月から両立支援等助成金に「育休中等業務代替支援コース」を新設します（厚労省）
<https://www.mhlw.go.jp/content/001177133.pdf>
- ◇【申請期限が延長されました！】令和5年度業務改善助成金 申請期限のご案内について（厚労省）
<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/001184221.pdf>
- ◇働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」に関するアンケートモニター調査について（働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」）
<https://kokoro.mhlw.go.jp/etc/monitor-start-html/>
- ◇「産業保健に活かすナッジ理論～パート2～」の開催について（健保連群馬保健師・看護師等連絡協議会）
<https://www.gunmas.johas.go.jp/topic/img/594-0.pdf>

5. 当センターからのお知らせ

◇治療と仕事の両立支援について

治療と仕事の両立に関するお悩み等について、事業場関係者や産業保健スタッフ、がんなど反復・継続して治療が必要な患者（労働者）からの相談に対応します。

<http://www.gunmas.johas.go.jp/ryouritsushien/index.html>

◇メンタルヘルス対策支援について

産業保健スタッフからのメンタルヘルスに関する相談に対応します。

※当センターは、医療機関ではありませんので、診療やカウンセリングについてはお受けできません。

<http://www.gunmas.johas.go.jp/mental/index.html>

☆みんなで気を配るヒートショックのおはなし☆

◇ヒートショックとは？

急激な温度差によって血圧が急上昇、急降下する事で脳や心臓にダメージを与え、最悪の場合死に至るリスクがあります。これを、ヒートショックといいます。

* 特に注意が必要な人は？

高齢の人や高血圧の人、心臓病や脳卒中の病歴がある人など

* 気を付けるべきタイミングは？

飲酒后、食後すぐ、気温が低い早朝や深夜の入浴など

* どのような環境を作ると良い？

脱衣所と浴室の温度差をなくす工夫が大切です。暖房器具で脱衣所を暖めておく、浴室は浴室暖房を使って暖める、シャワーで湯を張って湯気で暖めるなどの工夫ができます。

◇入浴前から入浴後までお互いに声掛けをしよう

例えば、入浴する人は「今からお風呂入るね」と伝え、伝えてもらった人は「分かったよ」というような声掛けをしましょう。また、一人暮らしの人は、LINEやメールや電話などを活用して連絡を取り合しましょう。



◆本メールマガジンは、毎月1日頃を目途に発行致します。

◆新規配信、配信先変更、配信停止を希望される場合は、下記フォームよりご連絡をお願い致します。

<https://www.gunmas.johas.go.jp/maimag/>

独立行政法人労働者健康安全機構

群馬産業保健総合支援センター

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町1-7-4 群馬メディカルセンター2階

TEL : 027-233-0026 FAX : 027-233-9966

URL : <http://www.gunmas.johas.go.jp/>

E-mail: info@gunmas.johas.go.jp

